

不適合情報

2022年1月27日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備制御室送風機(B)運転時、逆流防止ダンパーの動作不良により送風機(A)が逆回転することを確認した。送風機(B)の起動を禁止。当該ダンパーを点検・修理。	2022/01/19	
2	7号機	非常用炉心冷却系ポンプ室アクセス設備に使用した吊り治具納入会社のホームページに、製品の規格不適合(硬度不足)を確認した旨の情報が掲載された。調査の結果、吊り治具(チェーン)のクサリピンが、規格不適合品に該当することを確認。現状の使用状況では、クサリピンが破損することがないことを確認済。当該クサリピンを交換。	2022/01/21	